

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書

園名 (いずみ認定こども園)

	評価基準	評価内容
1	心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の豊かな自然環境を生かして、伸び伸びと教育・保育が行われていることは子どもたちの健全な発達につながっており、生きる力の基礎を育む教育・保育を実践している。 ・困り感の高い子どもたちを理解するために、保育教諭はそれぞれ真摯な姿勢で学ぼうとしており、自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育の実践に努力している。
2	異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育	
3	自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育	
4	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保幼小連絡会や就学予定の園児に係る小学校との連絡会、オープンスクールなどに参加し、園児や小学校の様子を伝え合い、お互いの情報を共有している。 ・小学校の行事へ園児が参加したり、小学生が来園したりするなど相互交流の機会を持ちスムーズな就学に努めている。
5	教育・保育の内容の保護者への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時に「重要事項説明書」を用いて理念を説明し、途中入園者にはその都度説明している。 ・保護者とコミュニケーションをとり、子どものためにも保護者と園が力を合わせて教育・保育にさらに取り組んでいただきたい。

6	保育教諭の資質向上のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修計画を作成し、基本方針、基本姿勢、目標・目的を明示している。 ・研修報告書、通知文等各種書類に関しても、「回覧プリント確認印」により周知が徹底している。
7	施設の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全管理は、徹底できている。 ・園独自の「安全管理マニュアル」を作成し、火災・事故・不審者等への対応等を明示している。 ・毎月、火災・地震・不審者等の訓練を実施し、訓練後に検討会を開催して反省点の抽出、評価等を行っている。 ・安全管理マニュアルの検討会議で見直しを行っている。
8	地域の子育て拠点としての取組	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放の機会を週2回設けており、園庭開放時には「園庭開放参加者記入帳」を作成し、日時・参加者等を記録に残している。 ・行事開催時には、掲示板を活用し、案内を地域に発信するとともに、保護者にも近隣の人に伝えてもらえるよう取組をしている。
9	地域において子育て支援を行う団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスとの交流会を開いたり、毎月のように地域との交流を深めたりして、子どもたちへ様々な経験を提供している。 ・地域の食育ボランティア「おせっかいおばさん」による、食育紙芝居や手作りエプロンシアター等で、子どもたちが食への関心を深めることができるように取り組んでいる。